

実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 府中市

学校名 府中市立 若松小学校

1 事業目的 協議会名 府中市立若松小学校芝生ボランティア

学校とPTA・地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、児童の体力向上を目指したり、地域の教育力向上を目指したりする。

2 主な取組と成果

- 1 授業や休み時間等、日常的な活用
第二校庭として利用することで、芝生のよさを感じながら児童の体力向上を図ることができた。
- 2 芝生管理体験の実施
定期的な管理体験の機会を設定することで、芝生の円滑な管理を進められるとともに、児童が芝生に愛着を深めることができた。
- 3 地域の保育園の利用
近隣の保育園が運動会で利用することで、地域の方々も多数参加し、芝生の良さを地域に発信することができた。行事だけでなく、日常的に利用させてほしいという声も挙がっている。

3 取組内容

- 1 授業や休み時間等、日常的な活用
 - ・体育・学級活動などでの運動やレクリエーション活動
 - ・休み時間の芝生校庭(第二校庭)開放 「心のと体の元気アップ(体力向上・健康増進)」
 - ・全校児童594名が参加
- 2 芝生管理体験の実施(6月・11月)

- ・芝生ポット苗作り、芝生の整備
 - ・冬芝の種まき
 - ・5年生 105名


- 3 地域の保育園の利用(10月・12月)

- ・近隣保育園の運動会による利用(10月19日)
児童・教員・保護者合わせて300名程度が参加
 - ・近隣保育園の運動遊びによる利用(12月3日・12月17日)
児童・教員合わせて50～70名が参加


- 4 今後の予定
 - ・サッカークラブチームによる授業(1月16日)

4 今後について

- ・授業や休み時間等、日常的に芝生にふれる機会を設け、芝生のよさを実感しながら体力向上を図れるようにする。
- ・定期的に芝生を管理する体験を実施して、どの学年の児童も芝生の維持管理に関われるようにし、地域の方々の協力を得ながら、学校全体で芝生に対する愛着を深めていく。
- ・保育園と連携する等、引き続き、地域に開放する機会を増やしていく。地域住民と学校との関わりをつくり、学校教育に関する関心を高められるようにしていく。